

みや わか

市議会だより



新春号

正副議長挨拶、議長の行事 …………… 2
各常任委員会挨拶及び視察報告 …………… 3~5
中心拠点施設整備調査特別委員会報告、
議会基本条例制定特別委員会報告、
議会広報調査特別委員会報告 …………… 6



前列左より

間地 陸人(総務委員)
吉崎 順一(産業建設委員)
茅野 勝(総務委員長)
島本 昌典(議長)
中島 健三(総務委員・議会運営委員長)
吉野 英史(産業建設委員)

中段左より

安永 友則(総務委員)
萩本 広房(教育民生委員)
谷口 重隆(産業建設委員長・議会運営副委員長)
弓削田 敬(教育民生委員長)
中尾ハギ子(産業建設委員)
藤嶋 厚(総務委員)
神谷喜久雄(総務副委員長)

後段左より

染矢 正次(教育民生副委員長)
遠藤 嘉昭(教育民生委員)
安河 英幸(産業建設副委員長)
寶部 勝(産業建設委員)
川口 誠(教育民生委員・副議長)



議長・副議長 新春挨拶



新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、希望に満ちた新春を健やかに迎えの心からお慶び申し上げます。

また、日頃より、議会運営及び市政の発展に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。新しい年を迎え、宮若市の発展に向けて、引き続き努力して参りたいと決意を新たにいたしております。

昨年も、市民の皆様方からの要望等を真摯に受け止め、本会議を通じて、議会より執行機関に対し、様々な指摘、提言を行ってまいりました。執行機関には、この指摘等を受け止め、課題解決に向けて創意工夫を行っていただき、今年も、お互いに協力しあい、魅力あるまちづくりを進めていきたいと考えております。

また、昨年より、タブレットを活用し、議案や資料等のペーパーレス化の取り組みを始めました。現状では、紙の資料と併用の段階ではありますが、今年6月定例会より、完全ペーパーレス化に向けて推進して行きたいと考えております。この他、任期満了により制定に至っておりませんでした、議会基本条例を制定すべく、議会基本条例制定特別委員会を設置いたしました。今任期中の制定を目指し、鋭意、調査研究を行ってまいります。

今年は、引き続き、庁舎整備について検討している中心拠点整備調査特別委員会で進捗を注視し、より良い庁舎建設を目指していくとともに、昨年に分譲を開始し、好調な売れ行きを示している「光陵ワンダーガーデンズ」も併せて進捗を注視し、この他の問題にも一つ一つ誠意に取り組んで参りたいと考えております。

最後になりますが、市民の皆様にとりまして、本年が実り多い年となりますよう衷心より祈念申し上げますとともに、更なるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

■ 議長行事 (平成28年) ※主なもの

2月4日	全国市議会議長会基地協議会総会 (東京)	10月7日	福岡県北部市議会議長会・副議長会 (北九州市)
2月9日	全国市議会議長会評議員会 (東京)	10月18日	福岡県市議会議長会 (うきは市)
4月13日	福岡県北部市議会議長会・副議長会 (直方市)	10月19~20日	全国市議会議長会研究フォーラム (静岡市)
4月20日	福岡県市議会議長会 (福津市)	10月24日	九州市議会議長会第3回理事会 (宮崎市)
4月27日	九州市議会議長会第1回理事会・定期総会 (長崎市)	10月26日	全国市議会議長会基地協議会九州部会総会 (鳥栖市)
5月30日	九州市議会議長会第2回理事会 (東京)	11月10日	県道飯塚福岡線期成会要望活動 (東京)
5月31日	全国市議会議長会定期総会 (東京)	11月14日	福岡県市町村振興協会理事会 (福岡市)

二〇一七年

挨拶及び視察報告

総務委員会

皆さん新年あけましておめでとうございませう。本年も皆様にとりまして、良き年になりますことを祈念いたします。

さて、平成28年10月31日から11月2日に行いました総務委員会視察につきまして、報告します。

○宮城県白石市視察

日時 平成28年11月1日(火)
午前10時～

場所 白石市役所会議室

防災センター

内容 ①防災について

②城花町しろいしについて

○宮城県黒川郡大和町視察

日時 平成28年11月1日(火)
午後2時～

場所 大和町役場会議室

庁舎

内容 ①防災について

②庁舎について



白石市 視察

まず、白石市においては、災害時の対応について地域防災計画を基に各避難所の職員対応を決めているとの事で

今回の視察については、本市の主要課題である防災、協働まちづくりなどについて、宮城県白石市(しろいし)及び同県黒川郡大和町(くろかわぐんたいわちよう)において調査研究を行いました。

ありました。また、防災組織も確立されており、併せて、毎年1度、全市の防災訓練を行い、防災意識の高揚を図っていました。また、花を活用し、市民と協働でまちづくりを行う「城花町(じょうかまち)しろいし」では、個人の庭をオープンガーデンとして交流の場を広げる取組みや市民からの情報を市のホームページで紹介する花の特派員などの取組みを行いながら、市民約20名で構成された推進会議で改善や新たな提案を行っていました。

次に、大和町においては、災害時の対応について、震災対応もさることな



大和市 視察

がら、昨年9月に発生した関東・東北豪雨により庁舎が孤立した際の状況などを踏まえて、災害に対する意識改革と空振りをおそれない避難情報等の発令が大切であるとのことでありました。また、旧庁舎は昭和31年築で、平成22年度に新築した庁舎でなければ、震災時に庁舎は倒壊した可能性もあるとの事でした。新庁舎は、鉄骨鉄筋コンクリート造の3階建て、延床面積が約5,680㎡。全体事業費は、用地取得を含め約25億6千万円であるとの事でした。全体として、南側に多くガラス張りを設け、光が多く入るよう配慮され、カウンターは低く、全体を見渡せるようになっており、待合場所としても利用可能な通路やエントランスが広めにとられていました。窓口は、ワンストップサービスで、その他、職員以外が執務室に入ることの無いようにも配慮されていました。

今回の視察では、本市にない考え方や施策を知ることができ、今後のまちづくりの施策にどう反映できるか更なる研究、協議を行っていきたくと考えています。なお、今回の視察の内容は、去る11月16日に総務部及び総合政策部に対して報告を行っています。

新年明けましておめでとうございませす。皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、教育民生委員会では、平成28年10月18日から10月20日にかけて、国への要望活動を行いました。

具体的には、内閣府 地方創生推進事務局、国土交通省 道路局、都市局、水管理・国土保全局、文部科学省を訪問し、地方創生拠点整備交付金の活用、社会資本整備総合交付金事業の促進、犬鳴川の内水被害軽減対策、宮若市の学校教育について、それぞれ要望してまいりました。

内閣府 地方創生推進事務局においては、今後も交付金を有効的に活用させていただきたい旨の要望を行い、交付決定の際の事業のポイント等についてご指導をいただきました。

国土交通省 道路局においては、道路予算における社会資本整備総合交付金事業の促進について要望し、申請の際に工夫する点等についてご指導いただきました。

国土交通省 都市局においては、東部総合運動公園整備にかかる社会資本

整備総合交付金事業の促進について要望したところ、「市町村には十分に配分したいところだが、今後は、オリンピック関連に加え、国体やラグビーワールドカップなどに重点配分されると各市町村への配分が厳しくなる。」とのことでした。

国土交通省 水管理・国土保全局においては、下水道整備における社会資本整備総合交付金事業に対する現在までのお礼と、今後の促進について要望したところ、「今後は交付金の枠が厳しくなるので、住民とのコミュニケーションをとりながら、加入率が上がるよう工夫していただきたい。」とのことでした。

さらに同局では、犬鳴川の内水被害軽減対策についても要望させていただきました。平成26年より議会に提出された請願書に基づき、国・県の関係機関に提出していた意見書について、福丸、金丸、上大隈、磯光、鶴田地区が、台風若しくは、豪雨災害時に家屋浸水や道路冠水に見舞われていることから、国の採択基準の規制緩和や固定ポンプ場の設置等を要望したところ、要望書の内容については、今後、市と地元出張所が連携し、簡易ポンプの設置、河川の改修等を中心に工夫しながら、前



水管理・国土保全局

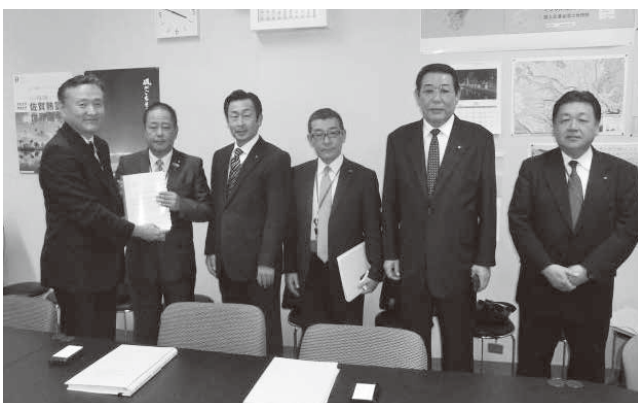
向きに対応していくことを確認しております。

最後に、文部科学省においては、文部科学省 水落敏栄副大臣に面談し、本市の学校教育の現状についてご説明し、西中学校校区の英語教育強化指定のための継続した英語教育推進事業委託金の交付と、5年が経過して現在終了している日吉地区へのへき地児童生徒援助費等補助金の継続補助、東中学校区の小学校、幼稚園への空調設備設置を前提とした学校施設環境改善交付金をお願いをしたところ、副大臣より直々

に学校教育運営におけるご指導をいただくことができました。

今回の要望活動では、本市の具体的な現状を各省庁に聞いていただくことができ、交付金等の要望に際し、観点やポイント等、多くのご指導をいただくことができました。執行部にはこの内容を伝達し、今後の施策に反映していただくようお願いしております。

教育民生委員会といたしましては、今回多岐の分野に渡る要望の機会が得られましたことを契機に、執行部とともに知恵を出し合い、協調してまいり所存です。



要望書を提出

新年明けましておめでとございます。市民の皆様におかれましては、希望にあふれた新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、産業建設委員会では、11月9日から11日にかけて、観光、農業施策を中心に、近隣県で他市に積極的にPRしている事業に対し調査研究を行ってまいりました。

まず、広島県安芸高田市では、観光振興として、市が誇れる伝統芸能「神楽(かぐら)」を通じて、海外や東京等の都市部に広く情報発信して、興味を



安芸高田市 視察



里のくりや

持つてもらうことで、観光客を取り込んでおり、一定の成果がでていました。ここでは、観光振興計画に沿って、情報発信をはじめ、様々な取組みを行っているのです、その組織体系を説明していただきました。

山口県光市では、農業拠点施設「里のくりや」の視察を行い、この施設を核とした地産地消・六次産業を推進する施策について説明を受けました。施設の場所については、観光資源となっている地域の史跡のエリア内として、近隣市並びに観光者も引き入れている点や拠点施設の目玉となる農作物として「いちご」のハウスを施設に併設し、

その加工品を販売する施設も建築しており、いちごの収穫時期には摘み取り体験ができるようになっておりました。拠点施設として就農につなげるよう、近くの畑で農業体験ができ、就農につなげる取組みも行われておりました。又、研修の中で、施設関係者の話も聞け、このような施設の抱える様々な問題点を共有することもできました。

宇部市では、体験型の観光施策と地域ブランドについて説明を受けました。どちらも、自分たちのまちに誇りを持ち、市の誇れるものを探し出すことからはじめ、体験型ツールリズムでは、



宇部市 視察

幅広い層にアピールするため、夏休み期間に子どもたち限定のプランを作成しており、その他のプランについては、近隣市と連携して行っております。地域商品のブランド化については、地域の特産品をはじめとして、今まで活用していなかった地域商品を掘り起し、アイデアを出し合った加工品を、品評会で披露し、『うべ元気ブランド』として認定することで、商品開発に意識が高まっており、毎年商品も増えています。

三市は本市とは、規模や取り組みは違えどもその取り組み姿勢、発想の展開、方法や考え方など参考となる面が多々ありました。どの施策も情報発信に大変苦慮している部分は見受けられましたが、根気強く、広く他の地域に対しても情報発信することで、認知度を高めておりました。又、一貫性なものではなく継続できる内容を地域一丸となつて進めていくことが重要であることも再認識いたしました。

今回の視察は、有意義なものであり、今後の産業建設委員会関連の施策の充実に生かされるよう更に調査研究を行ってまいりたいと考えております。

新年あけましておめでとぅづいざいます

ここでは、特別委員会の活動を報告致します。

中心拠点施設整備調査特別委員会

平成27年3月定例会で設置されましたこの委員会は、現在まで16回にわたる委員会を開催し、新庁舎を建設を含めた中心拠点整備について、意見を出し合い協議して参りました。現在は、新庁舎の基本設計が始まっておりま



国東市 視察

が、市民アンケートの内容、窓口業務等、現状を把握して、委員会をはじめ検討組織である推進協議会で、指摘を受けた問題点等を解決して進めていくように意見を出しております。平成28年1月には、直方県土整備事務所周辺に道路整備について要望活動を行い、4月には、近年、新庁舎を建設した大分県国東市・豊後高田市に視察を行い、庁舎建設を進めるにあたって問題点、建設後に気づいた点等を研修して参りました。今後とも委員会を開催し、市民が利用しやすいより良い施設になるように委員会一同、協議して参ります。

議会基本条例制定特別委員会

さて、昨年9月の第3回宮若市議定例会において、可決され設置された本特別委員会は、これまでに2回の委員会を開催し、議会基本条例について審議して参りました。

議会基本条例とは、議会の最高規範であり、基本的な理念を定める条例です。具体的な内容としては、議会としての責務や議員としての責務、議会として情報公開や広聴、広報に努める事、市が執行する政策に対する評価やその公表についてなどを規定すべく、審議を行っております。

議会広報調査特別委員会

今後は、本年中に本条例を議会に上程するため、調査、研究を進めていきます。

広報調査特別委員会では、議会で審議した内容を市民の皆様にはわかりやすく理解していただけるように年4回「みやわか市議会だより」を発行しております。

新春号においては、挨拶のみではなく、充実した内容を掲載するため、協議を行ってきました。その結果、委員会活動を充実したものとするため、今

回より、各常任委員会での視察内容を報告することになりました。また、これも新たな取組みとして、平成28年に議長が従事した行事を抜粋して掲載するようにしました。なお、例年掲載していただきます視察の受け入れ状況については、今回はございませんでした。

また、議会をより多くの方に身近に感じていただきたくこの委員会より提案し、昨年の12月定例会より本会議のインターネット配信をはじめとしています。一定の時間はありますが、録画放送も公開をしています。お気軽にご覧ください。

今後とも議会の運営、審議内容、議決の結果などを市民の皆様に出来るだけわかりやすいものとしてお届けするため、「みやわか市議会だより」の編集を行ってまいり、議会として、もっと情報を発信すべく、議会広報の充実に推進し、併せて、より良い広報の手段を調査と研究して参ります。